



特定非営利活動法人

## 神戸日独協会会報

BERICHTE DER NPO JAPANISCH-DEUTSCHEN GESELLSCHAFT KOBE

Nr. 342

Juni 2019

### NPO法人 神戸日独協会

〒651-0087

神戸市中央区御幸通8-1-6 神戸国際会館19F

TEL/FAX 078-230-8150

郵便振替 01160-9-18199

E-mail: info@jdg-kobe.org URL <http://www.jdg-kobe.org/>

NPO JAPANISCH-DEUTSCHE  
GESELLSCHAFT KOBE

International House Kobe 19F

Goko-Dori 8-1-6 Chuo-Ku

651-0087 KOBE/JAPAN

## NPO 法人神戸日独協会 2019年度総会報告

会長 柘田 義一

2019年度総会が5月18日(土)にユーハイム神戸元町本店ホールにて開催されました。会長の開会挨拶の後、議事に移り、各議題の報告・審議が行われ、すべての議題が了承され、総会は終了しました。

この総会では理事(2019~20年度)の改選が行われ、その後の理事の互選により役職が決定しましたので、新任の理事の方々とともにご報告します。

会長：柘田義一理事(再任) 副会長：松井岩根理事(新任)

常務理事：Stefan Trummer・Fukada 理事(再任)、松田耕治理事(再任)

新任理事：松井岩根、Andreas Schiekofer、河上哲也、杉谷眞佐子、押尾愛子、立花均

(敬称略)

前年度で理事を退任されました尾辺和也、Rainer Manke、小川賢一、小橋紀之、日下澄子の各氏には、理事として協会の運営にご尽力いただきましたことを心よりお礼申し上げます。

神戸日独協会は2020年に設立80周年を迎えますので、会長より「神戸日独協会設立80周年記念事業」について本年度から記念事業の企画・準備をするために、「神戸日独協会設立80周年記念事業実行委員会」を立ち上げることが提案され、承認されました。

総会后、会場を同店地階の「Imbiss」に移して懇親会が行われました。懇親会は旧知の会員同士近況報告などをされ、ユーハイムさんのお料理とデザートを賞味しながら、皆さん終始和やかに談笑されておられました。会員の懇親を深める良い機会になりました。

最近総会及び懇親会の参加者が減少しています。また本年の総会へのご出欠のお返事も極めて少ない状態でした。正会員と準会員との間の議決権の有無にかかわらず、この法人の最高の意思決定機関である総会に来年度は是非とも多くの会員の皆様にご参加いただきたく、お願い申し上げます。

## 会員懇親会に参加して

理事 平塚 裕章

懇親会は、総会及び理事会終了後の定刻夕5時過ぎから、会場をユーハイム本店地下レストランのインビスに移しての開催となりました。

原田参与の司会でスタート、柘田会長が開会の辞を述べられたあと、ひきつづき昨年の総会以降に入会された新会員の紹介があり、妹尾行雄氏があいさつに立たれました。

北沢様の乾杯発声のもと宴がはじまり、今回もユーハイム様のご協力により準備された美味しいお料理や、飲物をいただきながらの会食と懇親の輪が広がる中、私個人としては、昨年来ほぼ毎月参画してきました実行委員会の情報をお伝えしつつ、同席の方々から、女性会員としてのニーズの在りかなどもお聞きできる機会となりました。

80周年を迎える来年に備え、ここでの情報交流を以降の会運営に役立てられればと考えており、改めて、楽しく有益な時間を共有させていただけたことに感謝しております。有難うございました。

## 各種委員会に参加のお願い

会長 柘田義一

神戸日独協会はこれまで「実行委員会」を設けて会員の方々に委員として参加していただき、協会の諸行事等の運営に多大なご協力をいただけてきました。総会前の前年度理事会において、より多くの会員に協会の運営・活動に参加していただくために、新年度より協会内に下記の各委員会を設置して会員のご協力を得ることが決まりました。

- ・事業委員会： 協会の事業(ドイツ語講座・ドイツ文化教室を含む)を企画・計画する
- ・実行委員会： 協会の事業の実施を計画・準備・実施する
- ・広報委員会： 会報の編集・作成・発行、及びホームページの編集・作成・発信をする
- ・GJG委員会： 若手会員グループGJGの運営をする

これらの各委員会には理事会からも適任理事が参加し、会員からの委員に定員は設けません。委員会の活動は、委員会により異なりますが、毎月あるいは数か月に1回の開催を原則とします。協会での活動はボランティアを原則としてきました。これまで協会では会長をはじめ各役員、理事、実行委員らは国内外の出張、国内外の他の関係協会・機関との交流、交通費などすべて無償にて活動をお願いしてきました。協会の現在の財政事情から新年度からの各委員の方々にも旧来通り無償でお願いせざるを得ません。事業の実施についての費用負担は当然ながら協会が負担をし、各委員にご負担はお掛けしません。

総会にてもご報告しましたが、昨年度は初めての赤字決算をしました。これには会員の漸減、ドイツ語講座参加者の激減、主催行事の参加者減等が大きな要因になっています。協会の活動を会員をはじめ非会員をも含めた方々に対してより魅力あるものとして、早急により活性化せざるを得ません。協会の直面している現状をご理解いただき、会員の皆様のお力添えを是非ともいただきたくお願い申し上げます。

ご協力いただける方は、ご参加希望の委員会を今月末まで協会事務室までお知らせ下さい。

## 「神戸日独協会設立80周年記念事業実行委員会」について

会長 柘田義一

神戸日独協会は2020年に設立80周年を迎えます。これまで協会では50周年(1990年)、60周年(2000年)、70周年(2010年)に記念事業として、記念式典・祝賀会、コンサート、記念誌発行、特別講演会等の関連行事を行ってきました。

全国の日独協会の中でも、第二次大戦時と戦後の一時的な活動の中断期はありましたが、設立80周年を迎えるのは東京に次ものです。設立80周年について理事会と総会にて、「神戸日独協会設立80周年記念事業」について本年度から記念事業の企画・準備をするために、「神戸日独協会設立80周年記念事業実行委員会」を立ち上げることが承認されました。

多くの会員の方々に「設立80周年記念事業」の企画・準備・実施にご参加いただき、同事業を実現して設立80周年を祝賀したいと思います。事業によっては本年度からの準備を要するものもありますので、本年7月には「同実行委員会」を開催したいと思います。

実行委員会では記念事業内容と実施時期を決定したいと思いますので、記念事業についてご関心、ご希望、ご提案、ご協力をいただける方は、是非とも「実行委員」としてご参加いただきたくお願い申し上げます。

実行委員としてご協力いただける方は、協会事務室までご連絡ください。

## 「神戸日独協会会報」の発行について

会長 柘田 義一

「神戸日独協会会報」の発行につきましては、これまで会報にてご報告をしてきましたが、理事会と総会にて「会報の発行は隔月」が承認されました。

当面は「奇数月」の発行と致します。急を要するご連絡と情報については、ホームページ及び会報のメール配信網にてその都度発信いたします。

隔月発行によりこれまで会報に行事案内とともに同封してきました「郵便振込票」の配布に支障が生じるかもしれません。「郵便振込料金」はこれまで協会の負担としてきましたが、振込料金が値上げされ協会の財政も逼迫していますので、この機会に振込を「銀行振込」にさせていただきたく、お願いを申し上げます。

銀行振込先： 三井住友銀行神戸営業部 普通8004770 特定非営利活動法人神戸日独協会  
何卒協会の財政事情をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

会報の発送については、これまで通りに会報等にて発送日をお知らせしますので引き続きご協力をお願いします。

## ドイツ語講座・ドイツ文化教室2019年度第Ⅱ期開講

7月8日(月)よりドイツ語講座・ドイツ文化教室の2019年度第Ⅱ期が開講します。

ドイツ語講座の「標準クラス」と「会話クラス」は、ヨーロッパで通用する「EU言語標準」としてのドイツ語の習得を目的としています。「EU言語標準」としてのドイツ語の教授経験が豊富な講師陣が講座を通じて「今のドイツ」へとお誘いします。夏休みにドイツ語圏への旅行を計画している方は、現地でドイツ語での会話を楽しむために、講座でドイツ語による日常会話を習得をしませんか。「ドイツをはじめとするヨーロッパで今何が起きているのか」、「今の日本をドイツはどのように見ているのか」を知りたい方、ドイツ文学の名作をじっくりと読んでみたい方には「講読クラス」がお勧めです。

ドイツ語講座の多くのクラスは前期からの継続クラスですが、途中からの受講は可能です。各クラスの内容については、同封の案内チラシをご覧ください。

今年も暑い夏が予想されています。駅からも近く涼しい教室で今年の夏は「ドイツ体験」をしてみませんか。

### 次郎丸智希先生

#### 第26回TIAA全日本作曲家コンクール奨励賞受賞

当協会のドイツ文化教室「ドイツオペラへの招待」を担当されている次郎丸智希先生が、第26回東京国際芸術協会(TIAA)全日本作曲家コンクール重唱・合唱部門で奨励賞を受賞されました。受章対象となったのは、「混声合唱とピアノのための組曲『時代』(詩・中西健一郎)」という、『明治』『大正』『昭和』『平成』『令和』の五曲から成る、過去から現在、未来へと時代をかけめぐる作品です。受章を心からお祝い申し上げますとともに、先生の益々のご活躍と当協会ドイツ文化教室においてより一層ご尽力頂けるようお願い致します。

### ドイツビアフェスト2019 (予告)

毎年好評をいただいています恒例の「ドイツビアフェスト」を今年も開催します。

日 時: 2019年7月28日(日) 18:00~20:00

場 所: ビアレストラン「ロイン」三宮店

現在次郎丸先生を中心に楽しいフェストの計画を立てています。次号にて詳しいご案内を致します。ご予約にお入れください。

今年も、ビールを飲みながら、ビアソングを歌いながら、楽しい夏の一夜を過ごしましょう。

# ドイツ語談話室

## 第186回ドイツ語談話室

日時：2019年5月18日(土) 14-16時

場所：神戸日独協会会議室

テーマ：麗しき5月

今回の司会は原田耕作氏が担当し、5月は花の季節であることに触れ、自宅マンションの花壇には、バラ、クロッカス、チューリップ、桜草などに加え、いまだにパンジーが咲き誇っている様子を話した。暖かな日差しのもと、花々が鮮やかな色で咲いているが、一方で雑草たちも蔓延り、特につる性の雑草の繁茂が目立ち、雑草取りや花の手入れに大忙しである。今日は、花苗の改良が進んでおり、パンジーは昨年11月から今まで、半年以上も美しく咲き続けている。

以下に参加者の皆さんの話の一部を紹介する。

—5月は、空青く、花々咲き乱れ、山々は緑で、自然がとても美しく、素晴らしい季節である。また、女性たちはみなとても美しくなり、大変良い雰囲気である。

—ゴールデンウィークには淡路島を訪ねたが、花々が美しく、食べるものも新鮮な魚、野菜が素晴らしい。京都にも行ったが、舞子達がとても良い被写体であった。

—この5月は、ドイツ基本法70周年の月であり、欧州議会選挙の月でもある。また、今日、5月18日は、デュッセルドルフで、Japan Tag を祝っている。自身は、京都に行って、加茂川踊りを見たり、お茶会の席に参加したり、さらに料亭で懐石を頂いて、素晴らしい経験をした。

—5月に入って花粉症も治り、素晴らしい季節になった。一方、新社会人の中には、4月に勤め始めて1か月が経ち、いわゆる5月病になる人も多い。

—半世紀も前になるが、5月に、学校の旅行でクラスメートと福島県の五色沼を訪れた時の、素晴らしかった事々の思い出がよみがえる。

—須磨浦離宮公園のバラ園を訪ねたが、バラの花々も、建物や周りの景色も、みんなが笑っているようで素晴らしい雰囲気であった。

—かつて5月はよく京都を訪れたが、最近はツーリストが多く避けている。5月に思い起こすのは、シューマン作曲、ハイネ作詩、詩人の恋の中の、“こよなく美しい5月に”、である。

(皆さんでこの曲を合唱した。)

—5月は花々が美しいが、特にツツジの名所が日本には多い。ドイツの5月は、日本より気温が低いのでまた違った趣であり、5月になって多くの花々が一斉に咲き始め、とても素晴らしい。

### 今後のドイツ語談話室の予定

第187回 2019年6月15日(土) 14-16時 テーマ：私のお気に入りの美術館

第188回 2019年7月20日(土) 14-16時 テーマ：野草

# Deutsche Gesprächsrunde

## Protokoll der 186. Deutschen Gesprächsrunde

Zeit: Samstag 18. Mai 2019, 14 bis 15 Uhr 30

Thema: Der schöne Monat Mai

Dieses Mal hatte Herr Kosaku Harada die Gesprächsleitung und sprach vom Mai als Monat der Blumen. Im Garten seines Apartmenthauses blühen vielerlei Blumen, Rosen, Tulpen, Krokusse, Primeln und auch immer noch Stiefmütterchen. Mit den wärmeren Tagen blühen alle Blumen auf. Aber auch das Unkraut beginnt zu wuchern, besonders eine Art, die sich in Ranken überallhin verbreitet. Herr Harada ist im Mai sehr beschäftigt mit der Gartenpflege. Die Blumen heutzutage wurden künstlich dazu entwickelt, über längere Zeiträume hin zu blühen. Die Stiefmütterchen, zum Beispiel, blühen schon mehr als ein halbes Jahr, seit November letzten Jahres bis heute im Mai.

Bei der Gesprächsrunde kam es unter anderem zu folgenden Wortmeldungen:

-Im Mai fasziniert einen Teilnehmer die Natur mit dem meist wunderschön blauen Himmel, den blühenden Blumen und den grünen Bergen. Auch alle Frauen werden viel schöner im Mai, denkt er, und das alles macht die angenehme Atmosphäre dieses Monats aus.

-Ein anderer Teilnehmer besuchte in der „Goldenen Woche“ die Insel Awaji. Die Blumen dort blühten prächtig, das frische Gemüse und die frischen Fische schmeckten hervorragend. Er besuchte auch Kyoto, die Maikos (junge Tänzerinnen) boten einen reizenden Anblick für Fotos.

-Eine Teilnehmerin berichtete, dass in diesem Mai das 70- Jahr Jubiläum des deutschen Grundgesetzes gefeiert wird. Außerdem findet eine Europawahl statt. In Düsseldorf wird am 18. Mai der „Japan-Tag“ gefeiert. Auch sie hat Kyoto besucht, den Tanz „Kamogawa Odori“ gesehen, an einer Teezeremonie teilgenommen und in einem Restaurant traditionelles mehrgängiges Essen, sogenanntes „Kaiseki“, gegessen. Das waren wunderbare Erlebnisse.

-Ein Teilnehmer wurde bis Mai von Heuschnupfen geplagt. Nun geht es ihm besser und er genießt den Mai. Aber er muss auch an die vielen jungen Leute denken, die im April mit der Arbeit begonnen hatten. Für viele davon ist es schwierig, nach den Feiertagen Anfang Mai wieder in den Stress der Arbeit zurückzukehren. In Japan spricht man von der „Mai Krankheit“.

- Für einen Teilnehmer ruft der Mai Erinnerungen an eine Schulreise von vor etwa 50 Jahren hervor. Sie besuchten damals die „fünffarbigen Teiche“ „Goshikinuma“ in der Präfektur Fukushima. Er hatte mit seinen Schulfreunden viel Spaß in der

wunderschönen Natur.

-Eine Teilnehmerin besuchte den Rosengarten im Park Sumarikyu Park. Es war, als grüßte alles, die Blumen, die Gebäude, die Landschaft, lächelnd rings umher.

-Früher besuchte eine Teilnehmerin im Mai oft Kyoto, aber heute nicht mehr, denn jetzt sind ihr dort zu viele Touristen. Der Mai erinnert sie an Schumanns Lied „Im wunderschönen Monat Mai“ zu Worten aus Heines „Dichterliebe“.

(Wir haben das Lied zusammen gesungen.)

-Ein weiterer Teilnehmer sprach von verschiedenen Blumen. In Japan gibt es viele Orte, die besonders für Azaleen berühmt sind. Der Mai in Deutschland ist ein bisschen kälter als der Mai in Japan, und es sieht auch etwas anders aus. In Deutschland blühen im Mai die meisten Blumen gleichzeitig auf und das ist dann wirklich sehr prachtvoll.

### **Nächste Treffen:**

Samstag 15. Juni 2019, 14 bis 16 Uhr, Thema: Mein Lieblingsmuseum

Samstag 20. Juli 2019, 14 bis 16 Uhr, Thema: Wilde Kräuter

## **6月実行委員会のお知らせ**

6月の実行委員会にて2019年度上半期の協会活動について協議をしますので、実行委員以外の方にも是非ともご参加の上ご意見をいただきたくお願いいたします。

日時: 6月16日(日)15時～ 場所: 神戸日独協会会議室

## **事務室からのお知らせ**

### **協会事務室お盆休み閉室のお知らせ**

神戸日独協会はお盆休みのため、8月13日(火)～8月16日(金)の間事務室を閉室いたします。なお、この間ドイツ語講座とドイツ文化教室もお休みになります。

Das Büro der JDG Kobe ist von 13. bis zum 16. August 2019 wegen der Sommerferien geschlossen.

### **会報発送ボランティア募集**

会報の発送を手伝ってくださる方を募集しております。次回の発送予定日は7月11日(木)です。お手伝いいただける方は、事前に事務室へご連絡(TEL/FAX 078-230-8150)の上、12時半頃事務室にお越しください。

## これからの神戸日独協会の催し

日時	催し	会場	申込〆切 など
4月20日(土) 14:00~	第187回 ドイツ語談話室	神戸日独協会 会議室	当日参加可
6月16日(日) 15:00~	実行委員会	神戸日独協会 会議室	当日参加可
7月28日(日) 16~19:00	ドイツビアフェスト2019	ビアレストラン 「ロイン」三宮店	(予定)